広報
つるい
2010
1
No. 581

新年あけまして
おめでとうございます

～新しい年の幕開け～

表紙は、このほど行われた「日本で最も美しい村」連合フォトコンテストにおいて「鶴居賞」を受賞した釧路市の北原明寛さんの作品「丹頂の郷の朝」です。

厳しい朝の寒さに耐えながら、たくましく、そして優雅に舞うタンチョウが、新しい年の幕開けを祝福しているようです。

年頭のごあいさつ

鶴居村長　日野浦　正　志

新年明けましておめでとうございます。

ご家族お揃いで希望に満ちた新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

村民の皆様には、常日頃より村政各般にわたり温かいご支援とご協力を賜り、心より厚くお礼申し上げます。

さて、昨年は国内外とも大きな政治変化が見られ、アメリカでは一月に初の黒人大統領の就任、一国主義と言われた従前の政権運営から多国間との協調を推し進める方向に舵を切ると共に、四月にはチェコでの「核不拡散に関する包括的演説」で「核兵器の無い世界」を提唱するなど、大国「アメリカ」も大きく変わる意思を示したものであります。翻って日本では、八月の衆議院議員選挙において、多くの国民の支持を得た民主党が三〇八議席という圧倒的な議席を獲得し初の民主党主体による政権が誕生したところであります。

これは、小泉政権下の郵政選挙と同じように小選挙区制における宿命とは言え、これほど全く逆の結果については想像を超えるものがありました。

六十年ぶりの政権交代を成し遂げた鳩山政権は、誕生してから早四ヶ月が過ぎますが、政権の柱である「コンクリートから人へ」「脱官僚政治」という理念の下、予算の無駄を排除する「事業仕分け」を実施いたしました。その中では、高級官僚の天下り、渡りの常態化や贅沢な基金の積み立て、効果の乏しい公共事業などに対し、事業の廃止や予算要求の縮減、事業の見直し等の判断がなされたところであります。

無駄な事業の廃止は当然と考えますが、事業効果の判断において効果が基準に達していないものは事業参加ができないと単純に判断されますと、過疎地である多くの農山漁村は地域振興事業が不可能になる恐れもあり、鳩山政権の地域主権という考えと実際の政策が今後どのような方向になるのか注意深く見ていく必要があるものと考えております。

村の大事な基幹産業である酪農においては、春先からの低温、長雨により牧草の収量は一、二割程度の減収、更に適期に収穫できなかったことから栄養価の低いものもあったのではと危惧されますし、デントコーンにおいても二割から三割の減収となり、且つ黄熟期にも至らない内に収穫せざるを得ないようなところもあると聞いておりますので、酪農家の皆様には乳牛に疾病が起きないよう最善の対応を念願するところであります。

他方、生乳生産量については前年対比約二パーセント程度の増産と順調な伸びを示しており、厳しい酪農情勢の中にありますが、酪農家の皆様の不断のご努力に改めて敬意を表するところであります。

ただ、経済不況に伴い全国的に消費が低迷している現状から、酪農情勢は再び厳しい状況に向かうものと認識しております。

又、昨年末頃から猛威を振るっております新型インフルエンザについては、保育園、小中学校で閉園や閉校があり、その拡大が心配されますが、徐々にワクチンの接種も開始しておりますので、村民皆様には引き続き冷静な対応と感染予防にしっかり取り組んでいただくようお願い申し上げ、村としても正しい情報提供や相談に努めて参ります。

村の平成二十一年度の主な事業は、前年度分の「国の地域活性化・生活対策臨時交付金」を活用した繰越事業として単身者住宅建設、鶴居運動広場施設改修工事、野外ステージ外壁補修工事や定額給付金事業、そして現年度予算で幌呂幹線道路改良舗装工事、消防庁舎外溝工事、更には平成二十一年度の「地域活性化・経済危機対策臨時交付金」による支雪裡下、中雪裡東営農用水さく井工事、鶴居市街歩道工事、教育委員会大型バス更新事業、プレミアム商品券交付等、現行補助事業では容易に取り組めない事業も平成二十一年度に執行でき、村の産業の振興や村民の生活環境、福祉の向上に大きく寄与したものと思います。これら事業の執行につきましては、村議会並びに村民の皆様のご支援を賜り、改めまして厚くお礼を申し上げます。

さて、昨年の明るい話題としては、第二回のワールドベースボールクラシックにおいて日本は連覇を達成致しましたし、米大リーグではイチロー選手が九年連続の二〇〇本安打という偉業を達成、又、ワールドシリーズにおいて松井秀喜選手がMVPを獲得するなど、野球に関する嬉しいニュースがありました。本村の明るい話題は、昨年十一月に開催された「第七回オールジャパンナチュラルチーズコンテスト」において、鶴居村酪楽館が製造した鶴居チーズシルバーラベルがハード部門での最高位の「農林水産省生産局長賞」を受賞いたしました。前回最優秀の農林水産大臣賞に輝いたゴールドラベルと共に二回続けてのハード部門での最高位賞であり、改めて原料である鶴居産生乳と鶴居村酪楽館のチーズの品質の高さが証明されたものと、村民の皆様と共に喜びたいと思う次第であります。

最後に、新しい年が村民の皆様にとって、幸せな年でありますよう心よりご祈念し、年頭のご挨拶と致します。

年頭にあたって

鶴居村議会議長　**松井宏志**

皆さま新年明けましておめでとうございます。

平成二十二年の年頭に当たり、鶴居村議会を代表して謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

村民の皆様には、日頃から村議会に対しまして深いご理解と絶大なるご支援を賜り厚くお礼申し上げます。

昨年を顧みますと、八月三十日に執行の第四十五回衆議院議員総選挙において自民党は歴史的な惨敗を喫し、民主党が三〇八議席と圧勝し、政権交代が行われました。一方、円高ドル安など依然として国内外では景気の低迷や厳しい雇用情勢が続いております。又、事業仕分けなど従前の手法が大きく変わろうとしており、村の事業実施にも今後大きな影響があるものと考えますが、議会としても引き続き国の動向を見極めながら、村民の皆様と一緒に取り組んで参りたいと考えます。

新型インフルエンザの影響についても大変心配をしております。国内では一〇〇名を超える方が亡くなり、道内でも五名の方が亡くなっております。

本村においても、優先対象者の予防接種が始まっていますが、各家庭において感染を予防するためのこまめな手洗いやうがい等、一人ひとりが感染予防の自覚をもって自ら実践する事が大切かと考えます。

一方、本村の基幹産業酪農を取り巻く環境も依然として厳しい状況にあります。特に、昨年は地球温暖化の影響なのか天候不順により、粗飼料の確保が十分に出来ないなど酪農経営や地域経済へ与える影響も心配されておりますが、このような状況の中、明るいニュースとして、三月に米国で開催のワールドベースボールクラシックで、野球日本代表（侍ジャパン）が見事二連覇を達成、米大リーグ、イチロー選手の九年連続二〇〇本安打達成など世界に誇れる日本人の素晴しい活躍もございました。

又、隔年開催の「第七回オールジャパンナチュラルチーズコンテスト」で本村から出品のシルバーラベルが「農林水産省生産局長賞」を受賞、前回のゴールドラベルに続く快挙であり、職員の努力や生産者の日頃の乳質改善の取り組み、良質な生乳を生かした特産品製造などが評価されたものであり、村民の皆さまと一緒に喜びたいと考えます。

地方自治体を取り巻く環境は、依然として先の読めない状況にありますが、議会としましては、地域の発展と住民福祉の向上が図られるよう、引き続き議員一同全身全霊を傾注し、取り組んで参りますので、皆様のなお一層のご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

最後に、今年一年皆様にとりましてより実り多き年でありますと共に皆様のご健勝を祈念致しまして、新年のご挨拶と致します。

謹賀新年

村長　**日野浦正志**
副村長　**増子勝博**
会計管理者 出納室長　**目黒幸司**
総務課長　**松井基廣**
振興課長　**大石正行**
住民課長　**橘田吉晴**
産業課長 農業委員会事務局長　**山田秀明**
建設課長　**土居孝之**
診療所長　**池田和雄**
教育長　**國安修一**
管理課長　**中尾義行**
生涯学習課長　**田中春樹**
議会事務局長　**白田和史**
ほか　職員一同

公表

平成20年度

決算報告

平成20年度の各会計決算は、去る11月25日開催の議会決算特別委員会の審議を経て、第４回定例議会において認定されました。今月号では、村民の皆さまに一般会計決算の内容を中心にお知らせいたします。

一般会計

歳入　歳入総額 39億8,723万2千円

村税
3億2,815万2千円
(8.2%)

使用料及び手数料
8,145万8千円
(2.0%)

財産収入
6,808万2千円
(1.7%)

繰入金
8,405万4千円
(2.1%)

寄附金・繰越金・諸収入
6億7,779万5千円
(17.0%)

分担金及び負担金
2,533万1千円
(0.6%)

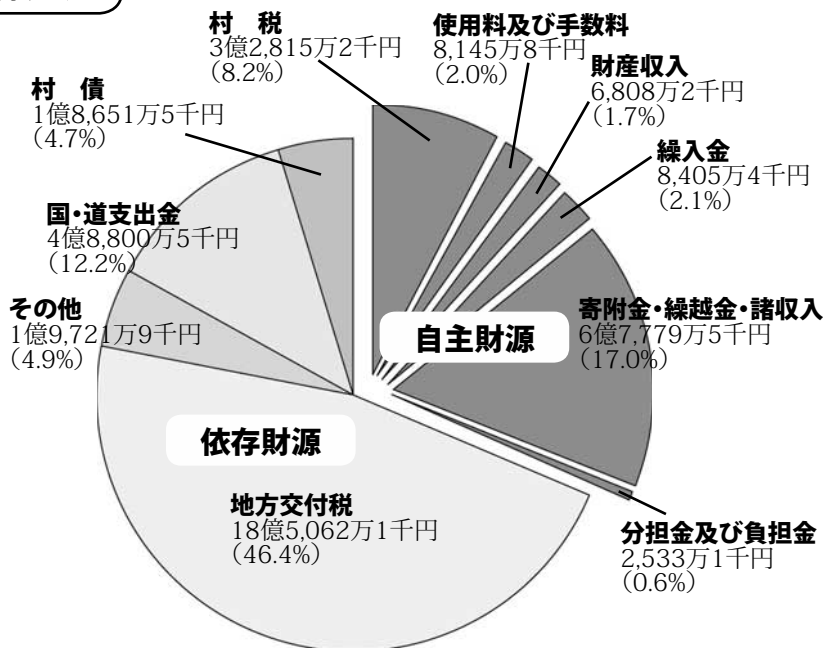
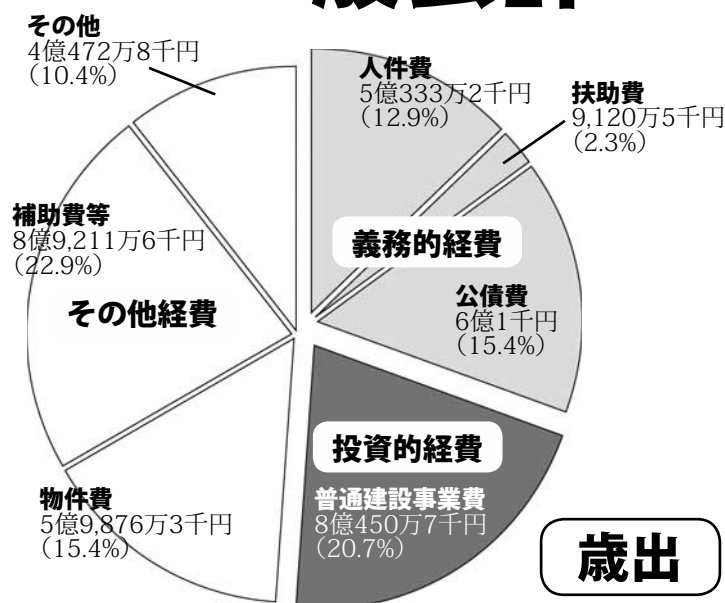
自主財源

依存財源

地方交付税
18億5,062万1千円
(46.4%)

その他
1億9,721万9千円
(4.9%)

国・道支出金
4億8,800万5千円
(12.2%)

村債
1億8,651万5千円
(4.7%)

歳出　歳出総額 38億9,465万2千円

【解説】

一般会計

村民の皆さまの生活に最も関わりの深いのが一般会計です。

平成20年度一般会計の決算は、歳入が39億８７２３万２千円、歳出が38億９４６５万２千円で、差し引き９２５８万円が今年度に繰り越されました(繰越明許分含む)。

前年対比では、歳入が７・９％の増、歳出が８・８％増の決算となりました。

歳入

村民の皆さまが納める村税(村民税・固定資産税・軽自動車税等)は、３億２８１５万２千円で前年対比０・２％の減となり、また、村税をはじめ使用料など、村が独自に収入するお金(自主財源)は歳入全体の31・７％を占める結果となりました。

一方、国から交付される地方交付税は18億５０６２万１千円(前年対比２・５％増)、国・道からの補助金等が４億８８００万５千円(前年対比58・８％増)、村債が１億８６５１万５千円(前年対比38・９％減)となり、これら依存財源の占める割合は、68・３％となりました。

なお、村の自主財源である村税は、現年度課税分で99・１％の徴収率を確保しました。

各種基金（貯金）の状況（平成20年度末現在）

村では、新たな財政需要等に対応するためやそれぞれの目的のため、各種基金を設置しています。現在、村の一般会計には11基金、特別会計には４基金を設置し、管理運用しています。

○一般会計分

財政調整基金	３億8,967万９千円
減債基金	３億8,518万３千円
その他特定目的基金	16億　265万９千円
土地開発基金	3,433万８千円
道市町村備荒資金積立金	35億2,136万５千円
計	59億3,322万４千円
	（前年対比8,630万７千円減）

○特別会計分

水道事業基金	224万５千円
農業集落排水事業償還基金	127万５千円
介護保険準備基金	2,014万１千円
介護従事者処遇改善臨時特例基金	217万４千円
計	2,583万５千円
	（前年対比1,246万９千円減）

村債（借金）の状況（平成20年度末現在）

村債は、道路や各種施設整備等を実施する際に、知事の許可を得て政府資金の借入を行い財源とするものです。

一般会計	46億9,301万２千円
農業集落排水事業会計	４億5,643万円
計	51億4,944万２千円
	（前年対比３億6,526万８千円減）

経常収支比率の状況（平成20年度）

経常収支比率とは、「人件費や施設の維持費、事務事業に係る物件費等など毎年経常的に必要とされる経費」の「村税や普通交付税など毎年経常的に収入されるお金」に占める割合で、財政構造の弾力性を表わし、比率が低いほど弾力性が大きいことを示します。本村の平成20年度の同比率は、80.2％で前年対比2.3％上昇しています。

財政健全化判断比率の状況

財政健全化法の施行に伴い、地方公共団体の財政状況を一般会計だけでなく特別会計や第三セクターを含めて指標化し、４つの財政指標として平成19年度決算より公表することになりました。それぞれの指標には、早期財政健全化基準が設定され、その基準を上回る場合には、財政健全化のための取り組みを行わなければなりません。鶴居村は４つの指標全てでその基準を下回っています。

☆ 実質赤字比率～黒字決算のため該当なし
☆ 連結赤字比率～　〃
☆ 実質公債費比率～16.0％
☆ 将来負担比率～該当なし

※財政健全化法の施行に伴う各指標の詳細については、「広報つるい11月号」に詳しく掲載しています。

歳出の主な内容（目的別）

［議会費］	4,536万８千円	1.2%
［総務費］	５億1,902万４千円	13.3%
高校通学バス・地域生活バス運行補助金		
村有林造林事業		
ふるさと創生中学生派遣交流事業補助金		
広報誌発行事業		
［民生・衛生費］	４億6,123万８千円	11.8%
デイサービスセンター運営事業		
乳幼児・児童生徒医療費助成事業		
生き生き奨励金支給事業		
ごみ収集業務経費		
合併処理浄化槽設置助成事業		
［農林産業・商工費］	７億1,142万１千円	18.3%
乳質改善奨励事業補助金		
中山間地域等直接支払交付金		
農畜産物加工施設（酪楽館）運営事業		
どさんこ牧場・運動広場指定管理事業		
［土木費］	３億9,257万６千円	10.1%
幌呂幹線改良舗装工事		
鶴居市街８条通改修舗装工事		
中雪裡西６号線改良舗装工事		
公営住宅建設工事		
［消防費］	４億2,144万２千円	10.8%
［教育費］	２億4,722万１千円	6.3%
［給与費］	４億9,636万１千円	12.7%
［公債費］	６億１千円	15.4%

特別会計決算

会計名	歳　入（万円）	歳　出（万円）	差引余剰金（万円）
水道	3,525.4	3,416.5	108.9
農業集落排水事業	9,050.2	8,959.6	90.6
国民健康保険	3億3,751.0	2億8,815.1	4,935.9
診療所	9,582.5	9,582.5	0
老人保健	5,863.3	5,419.2	444.1
介護保険	2億3,494.7	2億2,386.4	1,108.3
後期高齢者医療	2,209.3	2,196.4	12.9
合計	**8億7,476.4**	**8億775.7**	**6,700.7**

歳出

歳出の決算額は、38億９４６５万２千円で、前年対比３億１３９２万８千円の増額となりました。

性質別の歳出決算では、道路や施設整備等の整備に要した普通建設事業費が８億４５０万７千円と歳出全体の20・７％を占めています。

また、義務的経費に要する職員給与等の人件費は、５億３３３万２千円、扶助費は、９１２０万５千円、村債償還のための公債費は、６億１千円の決算となり、全体の30・６％を占めています。

また、目的別の歳出決算の主な内容は上記の表のとおりで、民生費では、デイサービスセンター運営費や福祉灯油購入助成費などの福祉サービス経費、農林産業費では、農道整備や農畜産物加工施設（酪楽館）管理運営費、中山間地域等直接支払交付金、乳質改善奨励事業補助金、土木費では、鶴居、幌呂市街地をはじめとする道路整備や公営住宅建設、教育費では、各小中学校の補修工事費等が含まれています。

特別会計

一般会計以外の７つの特別会計（水道・農業集落排水事業・国民健康保険・診療所・老人保健・介護保険・後期高齢者医療）については、上記の表の決算内容となっています。特別会計総額は、歳入８億７４７６万４千円、歳出８億７７５万７千円で差し引き６７００万７千円が余剰金として平成21年度に繰越されました。

グラフや表において端数処理の関係から差引や合計が合わない場合があります。

村の話題

祝 ナチュラルチーズ「鶴居」が２大会連続の栄冠！

鶴居村振興公社「酪楽館」が製造するナチュラルチーズ「鶴居」が、11月13日に東京で開催された第7回オールジャパン・ナチュラルチーズコンテスト（中央酪農会議主催）において、シルバーラベル（熟成３ヶ月未満）がハードタイプ部門で最高賞の「農林水産省生産局長賞」を受賞、同じくゴールドラベル（熟成６ヶ月未満）が「優秀賞」を受賞しました。

今回のコンテストには、国内52社から１１３作品が出品され、シルバーラベルとゴールドラベルは、１次審査を通過した30点の中から、それぞれ最高賞と優秀賞に選ばれました。

オールジャパン・ナチュラルチーズコンテストは、国内最大規模のチーズコンテストで、国産ナチュラルチーズの品質向上と、独自のチーズ文化の創造を図るため、１９９７年（平成９年）から隔年で実施されています。

２年前の第６回コンテストでは、「鶴居」ゴールドラベルが最高賞の「農林水産大臣賞」、シルバーラベルが「優秀賞」を受賞し、鶴居村のチーズが全国に知れ渡るきっかけとなりましたが、今回の受賞により、一層、鶴居産チーズのプレミア向上と消費の拡大が期待されます。

ダブル受賞に喜びの「酪楽館」片山技師

２大会連続で栄冠を手にしたナチュラルチーズ「鶴居」

11／11 地域ブランドづくりで鶴居村を輝かせよう！「地域ブランドセミナーin 鶴居村」が開催される

このほど、「地域ブランドづくりで鶴居村を輝かせよう！」をテーマに、グリーンパークつるいにおいて、地域ブランドセミナーin 鶴居村が開催され、村内の商工業関係者などが出席し、地域ブランドの必要性とその取り組み方法などを考えました。

「地域ブランドづくり、正しい理解がスタートです」と題し、北海道立工業試験場の及川雅稔さんが講演を行い、地域ブランドとは何か、今なぜブランドなのかなど、わかりやすく解説し、その後行われたパネルディスカッションでは、「鶴居村はどんな魅力を提供できるのか」をテーマに、「ハートンツリー」の服部佐知子さん、「ヒッコリーウインド」の安藤誠さんなどがパネリストになり、実際の取り組みなどの発表を行いながら、地域ブランドの有用性について意見交換がなされました。

発表や提言を行うパネリストの皆さん

11／17 先輩たちの受験合格を祈願し鶴居小学校の「すくすく・のびのび・きらきら」学級の子供たちが鶴居中学校３年生にプレゼント

このほど、鶴居小学校の「すくすく・のびのび・きらきら」学級の子供たちが鶴居中学校を訪れ、これから受験を迎える3年生に、枝や松ぼっくりなどを使った手作りの「合格祈願・あなたの応援タンチョウ」を手渡し、激励しました。

この時期、進学する中学3年生は志望校を目指し、最後の追い込みに向けて努力していますが、その先輩を激励しようと企画されたもので、中学生は小学生の突然の訪問に驚きながらも、後輩たちが一生懸命作った作品を受け取り、志望校合格に向けた一層の努力を誓っている様子でした。

鶴居中学校を訪れた先生と子供たち

11/19

直線化により安全性が格段に向上しました

温根内道道53号線改良路線の渡り初め式挙行

数年来、改良工事が行われてきた温根内地区の道道53号線（たんちょう舞ろーど）の渡り初め式が行われ、村や工事発注者の釧路土木現業所などの関係者、地域住民、そして温根内橋の欄干に取り付けたプレート製作に協力した幌呂中学校の生徒、教職員が参列しました。

当工事の区間は1，657m、全体事業費は11億8，300万円で、工事期間は平成17年度から今年度までの5年間でした。

挨拶では、日野浦村長が道路の改良により、交通安全と地域住民の利便性の向上が図られる旨を述べ、釧路土木現業所の西尾正己所長が地域住民の協力を得て、順調に工事が進捗した旨を述べました。

式に参列した方々は、念願であった道路改良を祝うと同時に、これから迎える冬期間の交通安全への気持ちを新たにしていました。

関係者による渡り初めのテープカット

生徒を代表してお礼を述べる阿部滉大君

手作りの「合格祈願・あなたの応援タンチョウ」

手渡す側も受け取る側も「合格」への心は一つです

渡り初め式に参列した地域住民の方々や幌呂中学校の生徒たち

幌呂中学校の生徒が書いた文字から製作し、温根内橋の欄干に取り付けられたプレート

11/20

筒の中に広がる美しい世界

寿大学・大学院11月講座「万華鏡制作体験学習」

月例で行われている寿大学・大学院の11月講座が開催され、多くの学生が出席しました。

当日の第一講座では、「創造活動工作《万華鏡ー美の世界とその制作体験学習》」において、万華鏡の美しさを学び、実際に制作の体験を行いました。

講師には、富良野市にある「ふらの美ゅ～じあむ（ふらび）」代表の三井郁弥氏とスタッフの久保奈都美氏が当たり、初めて万華鏡を制作することがほとんどの学生に親切丁寧に指導を行っていました。

学生たちは、出来上がった作品を手に、筒の中に広がる美しい世界に魅了され、満足そうでした。

また午後からは、学生たちはゲートボールや写真など、それぞれ選択している6つのクラブ活動に向かいました。

万華鏡の中の美しい世界を楽しむ学生

11/26 日ごろの学習の成果を地域の皆さんに披露
鶴居小学校オープンスクールデイ

子供たちの学校教育における活動の成果を広く地域の皆さんに知ってもらう取り組みとして、8回目を迎えた鶴居小学校の「オープンスクールデイ」が開催され、多くの父母や関係者が訪れました。

残念ながら、インフルエンザの影響により2、3年生が学級閉鎖となった中での開催となりましたが、児童が自ら設けたテーマについて、その内容や調査結果などを報告しました。

例えば5年生は、「鶴居の人 こだわりをもつ人」をテーマにした内容で、取材を行いながら要点を大変わかりやすくまとめており、子供たちの努力とその成長がうかがえるものでした。

設けたテーマについて調べた結果や考えについて発表する子供たち（5年生）

11/27 交通事故ゼロと明るい地域社会の実現を目指し
鶴居村交通安全村民大会が開催

交通事故を無くし、明るい地域社会実現のため、このほど総合センターを会場に鶴居村交通安全村民大会が開催され、多くの村民が参加しました。

大会では、交通事故で亡くなられた方々への黙祷を行った後、主催者挨拶、来賓挨拶と続き、釧路方面釧路警察署交通課第二課の阿部眞一課長が「交通事故の現状と冬道の交通事故防止について」と題した講演を行いました。

講演では、冬期間の降雪による路面状況の悪化や凍結によるスリップなど、思いもよらず事故を起こす可能性と誰もが加害者や被害者になり得ることについて、事故の事例を挙げながら講演し、参加者は交通安全への気持ちを新たにしていました。

参加者を代表し、鶴居村校長会による交通安全宣言

12/2・3 村内の経済活性化のために
鶴居村商工会がプレミアム商品券を発売

地域住民による村内での消費拡大と地域経済の活性化のため、村では初めての取り組みとなる「鶴居村～美しい村～プレミアム商品券」が発売され、多くの村民が販売所となった総合センターに詰めかけました。

この商品券は、1人1セット1万円までの購入限度額を設け、より多くの村民に購入してもらえるよう配慮し、またプレミア部分には村からの補助金が充てられたことにより、北海道内でもトップクラスのプレミア50％の上乗せが実現しました。

なお、発売元の鶴居村商工会では、商品券の使用期限が平成22年2月28日(日)までとなっており、この期限まで使用されるよう、呼びかけています。

鶴居村～美しい村～プレミアム商品券

商品券販売の様子（12月２日の先行販売）

商品券を買い求めに来場された皆さん（総合センターホール入口での受付の様子）

12／4 今年は何羽確認できたかな

第1回タンチョウ生息状況一斉調査

タンチョウの生息状況を調査する一斉調査が全道各地で行われ、村内でも鶴見台や鶴居伊藤タンチョウサンクチュアリなど各所で実施されました。

当日は、村内の児童生徒やタンチョウ監視人など、多くの関係者が参加し、タンチョウの確認を行いました。

タンチョウの生息数はここ数年、1千羽を超えているとの報告があり、これまでの調査で初めて千羽を超えたのは、平成17年度の第2回調査で、1，081羽でしたが、この生息数からは、長年の地域ぐるみでの保護活動が成果を上げていることが理解できます。

調査に参加した方々はこれまで以上に生息数が確認できるよう、真剣な眼差しで調査に当たっていました。

元気に調査ポイント（鶴居伊藤タンチョウサンクチュアリ）へ向かう鶴居小学校の児童

サンクチュアリでは俳優の杉浦太陽さんも調査に加わりました

飛び立つタンチョウを懸命にカウントしています

調査の途中で一斉に飛び立つタンチョウ

12／13 たくましく人間性豊かな子どもを育てるPTA活動とは

鶴居村PTA連合会研究大会が開催される

「たくましく人間性豊かな子どもを育てるPTA活動のあり方」を研究主題とした今年度の鶴居村PTA連合会研究大会が総合センターを会場に開催され、多くの関係者が参加しました。

開会式の後、PTA活動に功績があった方に対する表彰式が行われ、長年の活動の労をねぎらいました。

また講演会では、「アトピーからがんまで」と題し、東京医科歯科大学名誉教授の藤田紘一郎氏が、現在の「きれいな生活」が我々の生活にどのような影響を与えているのか、またそれらは学校や家庭、地域を取り巻く環境にもどのような影響を与えているのかをわかりやすく、ユーモアを交えた語りで講演を行い、来場者にとって有意義な一日となったようでした。

藤田紘一郎東京医科歯科大学名誉教授によるユーモアを交えた楽しい講演

12／19 タンチョウがもたらす経済効果などの調査を開始

タンチョウコミュニティの新たな取り組み

地域において人間とタンチョウとの共生を考え、「タンチョウのえさづくりプロジェクト」などを実践しているタンチョウコミュニティ(音成邦仁代表)が、このほど村の各関係団体の協力を得て、新たな取り組みを始めました。

冬期間、本村にはタンチョウを目当てに多くの観光客が来村していますが、今回の調査は鶴居村の重要な地域資源であるタンチョウが村の経済にどのような効果をもたらしているのかなどを調査するもので、タンチョウコミュニティが中心となり、各団体や個人からの協賛金や村からの「むらづくりチャレンジ支援事業補助金」を受けて実施します。

音成代表は「タンチョウにスポットを当てた初めての経済調査となりますが、地域の皆さんに貴重な資源であるタンチョウの存在意義を理解してもらえるよう努力したい」と語っています。

3月中旬まで続く調査への意気込みを語る音成代表と渡邉美沙副代表

役場からのお知らせ

新型インフルエンザ予防接種への助成を行っています

11月中旬から始まっている新型インフルエンザの予防接種について、村では国の事業に基づき生活保護世帯、村民税非課税世帯の方に対し、無料で接種できるよう証明書（無料接種券）を発行しています。

また、優先接種者で、生活保護世帯又は村民税非課税世帯以外の方で接種を受けた方につきましても、償還払い（一時立替）により助成しますので、接種時の領収証を紛失しないようご注意ください。

詳細につきましては、役場担当までお問合せください。

【お問合せ先】
住民課健康推進係（保健師）
（☎64－2113）

2010年世界農林業センサスの実施について

平成22年2月1日を基準日とした、2010年世界農林業センサスが実施されます。

農林業センサスは、我が国の農林業の生産構造や農山村地域の実態を明らかにすることを目的に5年ごとに実施している大切な調査です。

農林業センサスには、農林業の経営主に経営の現状をお聞きする「農林業経営体調査」と市区町村と農業集落の代表者など、地域の実情に精通している方に農山村地域の現状をお聞きする「農山村地域調査」の2つがあります。

1月中旬以降、各調査員が対象となる事業者を訪問しますので、ご協力のほど、よろしくお願い致します。

【お問合せ先】
振興課企画係
（☎64－2112）

1月の行事予定

5日（火）
鶴居消防新年出初式
11:00～　総合センター多目的ホールほか

6日（水）
役場御用始め
8:30～　役場庁舎

10日（日）
鶴居村成人式
13:00～　総合センター多目的ホール

13日（水）
ＢＣＧ、3種混合、麻しん・風しん、2種混合予防接種
15:00～　鶴居診療所

19日（火）
子育て支援事業「あそびのひろば」
10:00～　ふるさと情報館

20日（水）
子宮がん・乳がん検診
10:30～　釧路がん検診センター
各小学校、中学校始業式
（時間は各学校により異なります）各小・中学校

21日（木）
『おひさま』（親の会）
10:00～　役場2階和室

22日（金）
第2回タンチョウ生息状況一斉調査
14:50～　鶴見台ほか

＊役場では、1月4日（月）から日直を配置しておりますので、緊急時等はご連絡ください。

後期高齢者医療制度の住民説明会を開催します

平成20年4月1日から、後期高齢者医療制度が始まりましたが、北海道後期高齢者医療広域連合では、制度に関することや、平成22年度からの新しい保険料率に関する説明会を次の日時等で行います。

(1)　日時
平成22年1月15日（金）
午後2時から午後4時まで

(2)　会場
アクア・ベール栄町会館
（釧路市栄町8丁目）

(3)　内容
後期高齢者医療制度全般、平成22年度及び23年度の新しい保険料率について

なお、年齢問わず、どなたでも参加できますが、会場の定員160名になり次第、入場を制限させていただく場合があります。

また、2月以降にも、説明会を予定していますので、日時等が決定次第、お知らせいたします。

【お問合せ先】
住民課後期高齢者医療制度担当
（☎64－2113）

（お知らせ）

月例特集の「ごみシリーズ」につきましては、今月はお休みさせていただきます。

なお、2月号をもってシリーズ終了とさせていただきます。

【お問合せ先】
住民課住民係
（☎64－2113）

役場組織の紹介（パートⅠ）

村民の皆様が、様々なご用件で役場を訪れることが多いかと思いますが、役場の各課がどのような仕事を担当し、またはその担当者が誰であるのか、ご不明なことがあろうかと思います。

今月からは、役場各課の職務について、シリーズでお知らせ致します。

第1回目は**総務課**です。

係は総務係、管財係及び交通安全係の3係があります。

【総務係の担当事務】
広聴に関すること、個人情報保護及び情報公開に関すること、防災に関すること、自治会、農事組合に関すること、村政の相談及び苦情に関すること、人権擁護及び行政相談に関すること、公害に関すること　など

【管財係の担当事務】
村有財産の取得、管理交換及び処分・貸付に関すること、寄附採納に関すること、村有林野の経営に関すること　など

【交通安全係の担当事務】
交通安全の啓発指導に関すること、交通安全推進協議会等関係団体との連絡協調に関すること　など

【総務課職員の氏名】
課長　松井基廣
課長補佐　斎藤喜明
総務係長　新木康司
管財係長　佐藤恵治
交通安全係長　久保田昭雄
総務係主事　森下リナ
総務係主事補　松尾昭夫

総務課

Public Information

官公庁などからのお知らせ

所得税の確定申告について

平成21年分の所得税（住民税及び個人事業税）の確定申告の受付が平成22年2月16日(火)から始まります。（還付申告の受付は平成22年1月から始まります）

確定申告書は、「前年の申告書の控え」や「確定申告の手引き」などを参考にご自分で作成され、お早めに提出してください。

なお、ご自宅で国税庁のホームページ「確定申告書等作成コーナー」を利用して提出された方又は平成20年分の確定申告書を税務署等の会場でパソコンを利用して提出した方につきましては、これまで行っていた確定申告書等の送付を取りやめることとなりましたので、ご理解とご協力をお願い致します。

また、所得税の確定申告の期限は平成22年3月15日(月)までとなっておりますので、詳細につきましては、釧路税務署までお問合せください。

【お問合せ先】
釧路税務署
☎31－5100

預金保険制度について

預金保険制度とは、金融機関が預金保険料を預金保険機構に支払い、万が一、金融機関が破綻した場合に、一定額の預金等を保護するための保険制度です。

預金取扱金融機関が破綻した場合は、「無利息・要求払い・決済サービスを提供できること」という3要件を備えた決済用預金が全額保護となるほか、その他の預金保険対象預金（利息の付く普通預金や定期預金等）は定額（1千万円までの元本とその利息）保護されます。

制度の概要については、金融庁及び預金保険機構のホームページに掲載されておりますので、ご覧ください。

また、預金保険制度に係る資料をご希望の方は、北海道財務局までご連絡ください。

各機関のホームページアドレスは次のとおりです。

【金融庁】
http://www.fsa.go.jp/policy/payoff/index.html

【預金保険機構】
http://www.dic.go.jp/

【お問合せ先】
北海道財務局
☎011－709－2311

育児・介護休業法に基づく紛争解決援助制度について

育児・介護休業法が改正され、育児・介護休業法に基づく紛争解決援助制度が平成21年9月30日からスタートしました。（調停制度も平成22年4月1日からスタートします）

北海道労働局雇用均等室では、労働者と会社との間で、育児・介護休業等の民事上のトラブルが生じた場合、解決に向けた援助を行っています。

援助の制度には、北海道労働局長による援助と調停委員（弁護士や学識経験者等の専門家）による調停の2種類があります。

育児・介護休業法に基づく紛争解決援助の対象は次のとおりです。

(1) 援助の対象
育児休業制度、介護休業制度、子の看護休暇制度、時間外労働の制限、深夜業の制限、勤務時間の短縮等の措置、育児休業等を理由とする不利益取扱い、労働者の配置に関する配慮

(2) 対象となる方
紛争の当事者である男女労働者及び事業主の方

【お問合せ先】
北海道労働局
☎011－709－2715

下請代金法講習会と弁護士無料相談会について

下請代金支払遅延等防止法（下請代金法）は、下請取引における親事業者の義務と禁止事項を定めており、親事業者の不公正な取引を規制し、下請事業者の利益の保護を図ることを目的にしています。

今般、より多くの企業の方々に下請代金法を学んでいただくために、次の日程等により「下請代金法講習会」を開催致します。

(1) 日時
平成22年1月15日(金)
開場　午後0時30分
開始　午後1時
終了　午後3時（予定）

(2) 会場
道東経済センタービル
（釧路市大町1－1－1）

(3) 受講対象者
発注企業及び受注企業の経営者等

(4) 講習会の内容
下請代金法の概要・法令解釈、下請代金法の運用状況、その他下請適正取引に関する情報、質疑応答

(5) 定員
10から20名程度

なお、同じく弁護士による無料相談会（1社当たり30分を目処に4社まで）を実施します。

【お問合せ先】
地域巡回セミナー事務局
☎03－3423－4180

女性の健康サポートセンターの開設について

釧路保健所では、平成20年12月1日から、「女性の健康サポートセンター」を開設しています。

受け付けている相談内容等は次のとおりです。

(1) 内容
女性の心身の健康づくり、不妊に関する相談、更年期に関する相談、妊娠・出産・子育てに関する相談

(2) 相談料
無料

(3) 相談方法
「女性の健康相談日」を定例で設け、面談による相談

(4) 日時
原則、毎月第2木曜日
午後1時から午後4時

(5) 場所
釧路保健所
（釧路市花園町8番6号）

(6) 対応者
保健師

(7) 申込先
相談は予約制となっておりますので、前日までにお電話で予約してください。

なお、相談内容は他者に漏れることはなく、プライバシーは守られますので、お気軽にご相談ください。

また、定例相談日以外にも、随時電話にて相談ダイヤル（平日の午前9時から午後5時まで）を設けておりますので、お電話ください。

【お問合せ先】
釧路保健所
☎22－1233

不妊治療の助成について

北海道及び村では、不妊治療を受けている方の経済的負担の軽減を図ることを目的に、次の内容で特定不妊治療費助成事業を行っています。

[北海道の助成内容]

(1) 対象となる治療

体外受精及び顕微授精（以下「特定不妊治療」という。）

＊医師の判断に基づき、やむを得ず治療を中断した場合についても、卵胞が発育しない等により卵採取以前に中止した場合を除き、助成の対象となります。

なお、夫婦以外の第三者から提供を受けた精子・卵子・胚による不妊治療や、代理母、借り腹によるものは対象となりません。

(2) 対象者

特定不妊治療以外の治療法によっては妊娠の見込みがないか、又は極めて少ないと医師に診断され、実際に治療を受けている方のうち、次の①から④までのすべての要件に当てはまる方。

①夫婦のいずれか一方が道内に住所を有すること（札幌市、旭川市及び函館市を除く）
②法律上の婚姻をしていること
③知事が指定した医療機関で治療したこと
④夫婦の前年の所得（合計額）が730万円未満であること
（＊所得とは、総収入金額から税法上の必要経費を引いた額となります）

ただし、同一の治療に関して他の都府県や政令指定都市、中核市から同等の給付を受けた方又は受ける見込みの方は除きます。

(3) 助成の内容

1回の治療に付き、10万円まで、同一年度2回を限度（上限20万円まで）に、通算5年間助成します。

なお、1回の治療に要した費用が10万円に満たないときは、その治療に要した額となります。

(4) 助成の手続き

申請される方は、1回の治療が終了したごとに、速やかに釧路保健福祉事務所（保健所）に申請してください。

なお、申請に必要な書類の内容については、お問合せください。

【お問合せ先】
釧路保健福祉事務所
☎22－1233

鶴居村の助成内容ですが、助成対象は前記の北海道による助成の対象となった方が村の助成対象となります。

詳細は次の通りです。

(1) 助成対象者

北海道特定不妊治療費助成の交付決定を受け、申請日において、鶴居村の住民基本台帳に1年以上継続して登録されている方

(2) 助成額

1回の治療に付き10万円とし、一年度当たり2回を限度

【お問合せ先】
鶴居村役場住民課福祉係又は健康推進係
☎64－2113

地上デジタル放送受信への準備はお済みですか

2011年（平成23年）7月24日をもって、地上テレビ放送は完全にデジタル放送に移行します。

地上デジタル放送の受信には、地上デジタル放送対応の受信機を用意するだけではなく、アンテナ工事が必要な場合などが考えられます。

「総務省地デジコールセンター」では、こうした地上デジタル放送の受信に関する質問に随時お答えしていますのでご利用ください。

【お問合せ先】
総務省地デジコールセンター
☎0570－070101

全道共通人権相談ダイヤル「みんなの人権110番」について

釧路地方法務局では、人権相談について電話を利用される道民の利便性を向上させ、人権侵害被害者に対して周知することで、より一層の実効的な人権救済の拡大につなげることを目的に、12月1日から人権相談に係る電話番号を、全道共通人権相談ダイヤル「みんなの人権110番」として、全道で統一することと致しましたので、お気軽にご相談ください。

【ご相談先】
全道共通人権相談ダイヤル「みんなの人権110番」
☎0570－003110

歩行型除雪機による事故を防ぎましょう

本格的な降雪シーズンが始まりましたが、毎年、歩行型除雪機による事故が後を絶ちません。

事故として次のようなものが多く報告されています。

(1) 除雪機のオーガに雪が詰まったため、エンジンをかけたまま手で雪を取り除いたところ、止まっていたオーガが突然回転し、身体の一部が巻き込まれた
(2) 除雪機のオーガの前でスコップを使って雪堤の雪を投げ入れていたが、足を滑らせて転倒し、除雪機のオーガに巻き込まれた
(3) 除雪作業を終え、除雪機をバックさせて格納する際に、壁との間に挟まれ、腹部を圧迫された

このような事故を防止するため、次のことに留意しましょう。

(1) 取扱説明書を必ず読み、正しい使い方を理解する
(2) 雪詰まりの場合は、必ずエンジンを停止し、オーガが止まったことを確認してから、雪かき棒で雪を取り除く
(3) 回転部に近付くときは、必ずエンジンを停止し、回転部が完全に停止してから作業を行う
(4) 発進時には、転倒したり挟まれたりしないよう、足もとや後方の障害物には注意する

【お問合せ先】
（社）日本農業機械工業会内
除雪機安全協議会
☎03－3433－0415

休日公証相談の実施について

釧路公証人役場では、次のとおり面談又は電話による「休日公証相談」を実施しますので、ぜひご利用ください。

(1) 日時
1月10日（日）9時～16時

(2) 場所
釧路公証人役場（釧路市末広町7丁目2番地　金森ビル1階）

(3) ご相談内容
遺言・相続・任意後見・離婚に伴う養育費等（相談料は無料です）

(4) お申込方法
面談による相談を希望される方は、相談日の前々日（1月8日（金））までに電話予約をお願いします。
（☎25－1365）

「ボランティア養成講座」に参加しませんか

鶴居村学校支援地域本部実行委員会では、次により「ボランティア養成講座」を開催します。

(1) 日時
平成22年1月30日（土）
午前10時30分から正午まで

(2) 会場
鶴居村総合センター

(3) 内容
講演「生涯学習とボランティア活動」
講師　釧路短期大学生涯学習センター長　佐藤宥紹氏

【お問合せ先】
鶴居村学校支援地域本部実行委員会（鶴居村教育委員会内）
☎64－2050

新型インフルエンザワクチンの接種について

【接種スケジュールについて】

新型インフルエンザのワクチンは、国が示した優先対象者で優先度の高い方から、北海道の示した予約・接種スケジュールに基づき、新型インフルエンザ接種受託医療機関で接種を開始しています。

☆新型インフルエンザワクチンの予約・接種スケジュール
（平成21年12月16日時点）
（次のスケジュールで予約と接種を始めています。対象となる方で予約と接種をされていない方はご参考ください。）

優先接種対象者	接種開始日	予約開始日	
妊　　婦	11月16日（月）	11月　2日（月）	
基礎疾患を有する方（最優先）	11月16日（月）	11月　2日（月）	
基礎疾患を有する方（その他）	12月　4日（金）	11月24日（火）	
幼児（１歳から就学前）	12月　4日（金）	11月24日（火）	
小学１年生から３年生	12月17日（木）	12月　7日（月）	
１歳未満児等の保護者等	12月17日（木）	12月　7日（月）	
小学４年生から６年生	12月17日（木）	12月　7日（月）	
中学生	12月28日（月）	12月21日（月）	ただし、年内は中学３年生、高校３年生のみ
高校生	12月28日（月）	12月21日（月）	ただし、年内は中学３年生、高校３年生のみ
高齢者	2月上旬（予定）	1月中旬（予定）	

なお、予約開始・接種開始予定日が確定されていない高齢者につきましては、日程が示されましたら、別途防災無線でお知らせします。

【接種医療機関について】

基礎疾患のある方は主治医のもとで接種を受けることになります。

また、村では健康な幼児、小・中学生等については集団接種を実施しておりますが、この広報誌に同封する医療機関で受けることができます。（医療機関によって、対象や接種日が異なります。予約が可能かどうか確認してください）

12月4日に行われた幼児の集団接種の様子
（鶴居村総合センター）

☆一般来院者が接種できる受託医療機関リストについては、同じくこの広報誌に同封する受託医療機関リストをご覧ください。
（「一般来院者」とは、入院や、持病による通院をしていない方）

【感染予防の励行】

今回の新型インフルエンザワクチン接種については、重症化の防止、死亡の防止に一定の効果が期待できますが、接種したからといって感染しないわけではありません。

今後、季節性のインフルエンザも流行してきます。手洗い、うがい等の感染予防に努めてください。

また、新型インフルエンザワクチン接種についての相談を受け付けておりますので、ご不明なことがありましたら役場住民課健康推進係にお問合せください。
（☎６４－２１１３）

妖精ピリリとの三日間

西　美音　作
山口みねやす　絵

巨大な光るセミと出会ったサヤコ。他人にはなぜかかわいらしい妖精に見えるらしい。いつのまにか妖精の噂が広まり、ピリリたちは捕獲の危機に…。サヤコと妖精の三日間を描いたＳＦファンタジー。数百年に一度の妖精との出会いに、あなたも立ち会ってみませんか？第26回福島正実記念ＳＦ童話賞大賞受賞作。

鶴居村ふるさと情報館
みなくる図書室だより

新刊案内

～お知らせ～
○1月の休館日は、1月26日（火曜日）です。
年末年始は12月29日（火）から1月3日（日）まで休館します。

死刑でいいです
孤立が生んだ二つの殺人

池谷　孝司　編著

16歳で母親を殺害した男が少年院を出た後、大阪で姉妹刺殺事件を起こした。精神鑑定は行われたが再び犯罪に向かってしまったのはなぜか。日本社会のひずみをえぐり出す渾身のルポルタージュ。疋田桂一郎賞受賞の新聞連載を大幅加筆し書籍化。

雑穀とお米でつくる ナチュラル和菓子

金塚　晴子　著

和菓子はヘルシーなお菓子として最近見直されている。ほーむめいど和菓子の第一人者が、雑穀や精製度の低い米や甘味料など、よりナチュラルな材料を中心に使い、素材そのものの味わいを楽しめる新レシピ41を紹介。

ヨコミネ式 子供が天才になる ４つのスイッチ
ヨコミネ式読み・書き・計算で子供は面白いほど伸びていく！

横峯　吉文　著

フジテレビ「エチカの鏡」で大反響。子どもの能力を100％引き出し、面白いほど学力が高まる、今話題の「ヨコミネ式学習法」を紹介。読み・書き・計算で子どもは驚くほど伸びていく！子どもの特性を生かし、やる気にさせる４つのスイッチを入れる方法を紹介。

凍原（とうげん）

桜木　紫乃　著

17年前、弟を湿原に奪われた松崎比呂は、刑事となって札幌から釧路に帰ってきた。その直後、釧路湿原で他殺死体が発見される。被害者が開けてしまったのは、64年も前に封印されたパンドラの箱だった。比呂は消えない「眼」の因縁に巻き込まれてゆく…。超新星、渾身の書き下ろし。

みなくる図書室

●開館時間
10:00～18:30
●休館日
年末年始の休館日は、12月29日（火）から３日（日）までです。１月の通常休館日は26日（火）です。
●貸し出し
【本・雑誌・紙芝居】
２週間（１人５冊まで）
【ＣＤ・ＶＴＲ】
１週間（ＣＤ３点、ＶＴＲ２点まで）

掏摸（スリ）

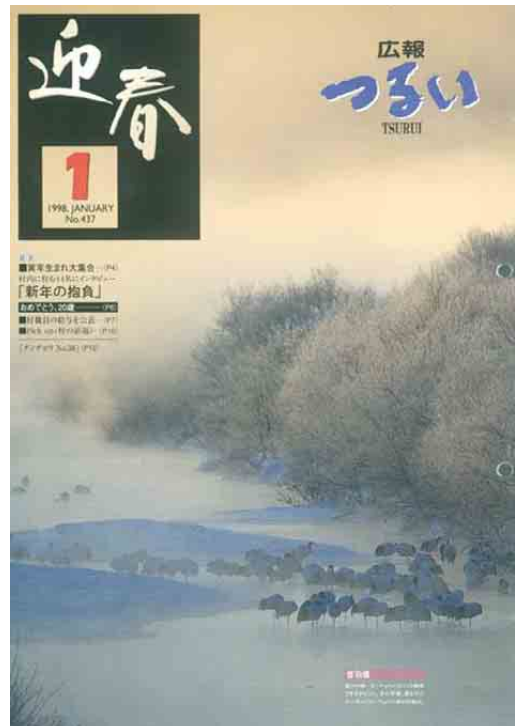
中村　文則　著

天才スリ師に課せられた、不条理な仕事。失敗すれば殺され、逃げれば親しくしている子どもを殺される。依頼者の木崎は彼にとって絶対的な運命の支配者となった…。悪の快感に溺れた芥川賞作家が、圧倒的な緊迫感とディテールで描く、著者最高傑作にして驚愕の話題作！

あの日、あの時

このコーナーでは、「あの日、あの時」と題し、これまでに発行された「広報つるい」を取り上げ、村の歩みを振り返ってみたいと思います。
今回は、これまでの「寅年」１月号の表紙とその年の出来事を振り返ってみたいと思います。
これまでの「寅年」で、広報つるいが現存している1974年（昭和49年）、1986年（昭和61年）、及び1998年（平成10年）の１月号の表紙は、いずれも村鳥「タンチョウ」が飾っており、正月祝賀を感じさせるものになっています。

1974年（昭和49年）の広報つるい１月号（第164号）の表紙です。
見出し文には「おとそ気分」と題し、飲酒に関して様々なことが書かれています。
「飲酒運転は絶対にしない、他人に飲酒を強要しない、適度な飲酒のすすめ」が主な内容で、飲酒の機会が増えるお正月を反映した内容になっています。
この年に村であった主な出来事は
1月　大暴風雪により、村内各所で被害が発生
3月　支雪裡小学校が閉校
4月　釧路西部消防組合が設立
10月　鶴居・幌呂両市街でゴミ収集が開始、下雪裡小学校が閉校
12月　全道で253羽のタンチョウの生息を確認
その他では、記念映画「拓かれた大地つるい」が完成、鶴居小学校が新築完成した年でもありました。

1986年（昭和61年）の広報つるい１月号（第293号）の表紙です。
見出し文には「寅年」とはどのような年かが書かれ、「虎は千里を行って、千里を帰る」という、ことわざが紹介されています。
この年は、村にとって、「初」や「完成」など、「寅年」曰く、「勢いのある年」になりました。
3月　初の冬季青年フェスティバルが開催
7月　交通事故死ゼロ1,000日達成
8月　村営野球場が完成
9月　初の産業・丹頂祭が開催、鶴居村総合センターが完成
12月　全道で383羽のタンチョウの生息を確認
その他では、幌呂中学校の校舎が新築完成、鶴居市街の下水道工事が着手されるなど、村の基盤整備が進んだ年でした。

1998年（平成10年）の広報つるい１月号（第437号）の表紙です。
表紙を飾った写真は、冬期間、多くの写真愛好者がカメラを構え、シャッターチャンスを狙う「音羽橋」から、厳寒の中で雪裡川にたたずむタンチョウの様子を撮影したものです。
朝もやの中に幻想的に浮かび上がるタンチョウの姿は、優美に舞う姿と同じく大変魅力的です。
この年にあった出来事は
3月　開村60周年記念誌「村びとのよこ顔」発刊
4月　第3次鶴居村総合計画スタート、下幌呂「夢の杜」団地第1期分譲販売開始
6月　資源ごみの分別収集開始
8月　「ほのぼのセンター」オープン
12月　全道で596羽のタンチョウの生息を確認
などであり、開村60周年を機に記念事業が行われ、また新たな総合計画や下幌呂「夢の杜」団地の分譲が始まるなど、新たな事業がスタートした年でした。
1974年（昭和49年）から24年間で、タンチョウの生息数も253羽から596羽に倍増し、発展し続ける鶴居村と歩調を合わせているようです。
この年（1998年）と比較し、12年を経た今、更に1,000羽以上に倍増したタンチョウは、今年の表紙のように、光輝く中で村民の皆様と鶴居村の明るい未来を見守っているようです。

ＡＥＤ（自動体外式除細動器）を ご存じですか？

救命救急時において、応急手当は重要です。
傷病者を救命するためには、
①現場に居合わせた人（バイスタンダー）による、迅速な119番通報と、速やかな応急手当
②救急隊員による高度な応急措置と適切な医療機関への搬送
③医療機関での適切な医療措置
が、スムーズな連係プレーで行われることが欠かせません。
最近、ニュースや新聞で取り上げられ、社会的にも認知されてきているＡＥＤ（自動体外式除細動器）が、公共施設など、多くの人が出入りする場所を中心に普及が進んでいます。
村でも、役場や各学校、村内各地区のコミュニティセンターなどにＡＥＤを設置しているところですが、今後、その使用方法などの講習会を予定していますので、詳細については、鶴居消防署までお問合せください。

役場に設置中のＡＥＤ

【お問合せ先】鶴居消防署救急救助係（☎64-2344）

1月の 自然観察会

●手作り連凧を揚げよう
【日　時】1月９日（土）
午前10時から正午まで
【場　所】塘路湖エコミュージアムセンター
【参加料】100円（持ち物は要問合せ）
【お申込先】塘路湖エコミュージアムセンター
（☎015-487-3003）

●厳寒の湿原ハイク
【日　時】1月17日（日）
午前10時から正午まで
【場　所】温根内ビジターセンター
【参加料】無料
【お申込先】温根内ビジターセンター
（☎65-2323）

防火と住宅用火災警報器について

冬期間、各家庭などでは、ストーブなどの暖房器具を使用することが多くなり、また空気も乾燥することから、ふとした不注意による火災の危険性が高まります。
昨年中（12月10日まで）、村内では２件の建物火災が発生しており、平成11年から11年連続で火災が発生しています。
今年は、「火災ゼロ」を目標に、村民一人ひとりが火災予防に努め、尊い生命と貴重な財産を火災から守りましょう。
また、火災の早期発見や逃げ遅れを防ぐためにも、住宅用火災警報器を設置しましょう。

【お問合せ先】鶴居消防署予防広報係（☎64-2344）

1月10日は110番の日 標語を発表します！

110番は、事件や事故などが発生した場合の緊急通報用電話ですが、電話に出た警察官の質問には、慌てず落ち着いて答えてください。
【メイン標語】
いち早く　いそがず慌てず　れい静に
【サブ標語】
悩むより　かけて安心　＃９１１０
【お問合せ先】釧路警察署（☎23-0110）
鶴居駐在所（☎64-2151）

俳句 つるい文芸

凍原社十二月句

煌々と寝間の明るき冬の月　忠
湯たんぽや遠き昔の夢の中　春夢子
湯たんぽにふと懐かしむ子育ての期　孝子
湯たんぽの湯で洗顔せしことも　水脈
点々とつながりあるや冬銀河　貴子
機密費を何故か羨む年の暮　ちえこ
越冬鶴助く餌作りボランティア　紀代子
犬吠えて誰か行(ゆ)くらし冬の月　由美子
賑やかにビンゴゲームで年忘れ　ミヤノ
湯たんぽの足でまさぐる温さかな　和子
火傷あとああこれ昔の湯たんぽの　千恵

「句集　幌呂に生きて」

毎月、句稿をいただいております「凍原社」の西野智恵子様（幌呂市街）が、このほど「句集　幌呂に生きて」を刊行されました。
「凍原社」を通じた親子、ご夫婦の思い出がいっぱいの句集になっています。

鶴居・伊藤タンチョウサンクチュアリ
チーフレンジャー 有田茂生

シリーズ
タンチョウ
Series TANCHO No.181

タンチョウの暮らす湿原について

タンチョウは、春から夏にかけて卵を産んで、子育てをします。この期間、タンチョウにとってなくてはならない環境が湿原です。タンチョウは湿原の中に巣をつくり、ヒナが生まれると湿原の中で餌をさがし、子育てをします。タンチョウが子孫を残し生きていくためには、湿原がなくてはなりません。タンチョウの重要な生息環境である湿原について紹介していきたいと思います。

■湿原とは

北海道東部の主な湿原は、泥炭層と呼ばれる、植物が分解しきれずに堆積した土地に形成された泥炭湿原です。周辺の丘陵地からの湧水や雨水などが供給され、湿った状態が保たれており、そうした環境を好む湿性植物が植生の中心となっています。泥炭層は1年間に1mmずつ堆積するといわれています。釧路湿原の泥炭層は2～6mもあり、3000年～6000年前から長い年月をかけて形成されたものと考えられています。

日本一広大な湿原　釧路湿原

泥炭湿原が形成されるためには植物が分解されない条件、とくに低温であることが重要です。北海道東部は、冷たいオホーツク海流の影響で気温が上がらず、さらに霧の発生などにより夏の日照時間が短く、1年をとおして湿潤で低温が保たれているため大規模な湿原ができたのです。このような気象条件は、結果的に畑作や稲作には適さず、今日まで湿原が開発をまぬがれ、現在まで残ってきた一因ともいえます。

北海道の湿原面積は、日本全国の湿原面積の約80%を占めており、その中でも最大面積の釧路湿原（約1万8000ha）は、日本の湿原面積の約60%もの面積を占めています。

泥炭湿原は、その形成過程（遷移）の状態から低層、中間、高層に分けられます。泥炭層よりも水位が高い状態の湿原を低層湿原、泥炭層よりも水位が低い状態の湿原を高層湿原と呼び、その遷移途中の湿原を中間湿原と呼びます。

低層湿原には、ヨシやスゲが優占します。釧路湿原には大規模な低層湿原が広がっています。高層湿原では、水の供給は雨水や大気中の水分に限られ、貧栄養な状態になることなどから、ミズゴケ類や食虫植物などが見られます。霧多布湿原や風蓮湖周辺では高層湿原や中間湿原が発達しています。

釧路湿原の中で2割ほどしかない
低層湿原が見られる温根内の木道

■湿原の働き

湿原は、熱帯雨林とならんで生物多様性の豊かな生態系で、多くの生き物たちの生命を育んでいます。例えば、釧路湿原には、ほ乳類26種、鳥類175種、魚類35種などに加え、数えきれないほどの昆虫や植物が確認されています。その生き物たちにとって湿原が重要であることはいうまでもありませんが、私たち人間も湿原からさまざまな恵みを受けています。

湿原には、水を貯めておく機能があり、大雨のときでも洪水を防ぐのに役立っています。水は、温まりにくく冷めにくいため、水が豊富な湿原の周辺では、急激な気候の変化が起こりにくいという環境の安定を保持する働きもあります。植物が豊富なため空気中の二酸化炭素を吸収し、酸素を供給しています。そして、湿原の中を流れている川の水は、湿原にゆっくり流れながら浄化され、また一方で栄養分を吸収して、海へと続きます。この結果、私たちに重要な水産資源を提供してくれています。

鶴居･伊藤タンチョウサンクチュアリ
☎ 64-2620 ／ FAX 64-2239
http://www.wbsj.org/sanctuary/tsurui/

「日本で最も美しい村」連合加盟町村をご紹介します！

❶北海道　美瑛町［事務局］	⑲秋田県　小坂町
❷北海道　赤井川村	⑳秋田県　東成瀬村
❸山形県　大蔵村	㉑群馬県　昭和村
❹岐阜県　白川村	㉒群馬県中之条町　伊参
❺長野県　大鹿村	㉓山梨県　早川町
❻徳島県　上勝町	㉔長野県　小川村
❼熊本県　南小国町	㉕長野県　池田町
❽宮崎県　高原町	㉖奈良県　曽爾村
❾長野県　木曽町開田高原	㉗島根県　海士町
❿北海道　標津町	㉘岡山県　新庄村
⓫岐阜県下呂市　馬瀬	㉙愛媛県　上島町
⓬北海道　鶴居村	㉚福岡県　星野村
⓭北海道　京極町	㉛長崎県　小値賀町
⓮山形県　飯豊町	㉜宮崎県　綾町
⓯長野県　中川村	㉝鹿児島県　喜界町
⓰長野県　南木曽町	
⓱京都府　伊根町	
⓲高知県　馬路村	

※「赤丸」は、平成21年10月6日に新たに加盟した町村です。

⑯長野県 南木曽町（なぎそまち）

南木曽町は、長野県の南西部、木曽谷の南端に位置し、面積の94%が森林で占められています。

町には、江戸時代の面影を色濃く残し、国の重要伝統的建造物群保存地区に選定された中山道「妻籠宿」や国の重要文化財「桃介橋」があり、年間60万人もの観光客が訪れ、歴史の里としても名高い町です。

また、木地師の里は、ろくろ細工の伝統を今に伝えています。

お問合せ先　南木曽町役場 (TEL 0264-57-2001)
〒399-5301 長野県木曽郡南木曽町読書3668番地1
http://www.town.nagiso.nagano.jp/

編集後記

新年、明けましておめでとうございます。

今年は「寅年」ですが、12年前の「寅年」、1998年(平成10年)にはどのような出来事があったのでしょう。今月号の「あの日　あの時」では、村の出来事を一部ご紹介しましたが、日本、そして世界ではどうだったのでしょうか。

日本国内では、「長野オリンピック・パラリンピックが開幕、高校野球で横浜高校の松坂大輔投手が大活躍し春夏連覇達成、ＦＩＦＡワールドカップ・フランス大会に日本が初出場、プロ野球で横浜ベイスターズが38年ぶりに日本一」など、スポーツ界での話題に事欠かない年でした。

世界では、「エルニーニョ現象で世界的な異常気象、北朝鮮がテポドンを発射、インドが24年ぶりの核実験」など、世界的には不穏な年であったような気がします。

今年は明るい一年になりますように。

今年も、広報つるいをご愛読くださいますよう、よろしくお願い致します。（K）

ひとの動き

11月末 住民登録人口

■人口

総数 2,571 人
（前月比 － 2 人）

昨年同期は 2,587 人で、対前年比較は－ 16 人です。

男 1,280 人（前月比＋ 2 人）
女 1,291 人（前月比－ 4 人）

■世帯数

1,028 戸（前月比－ 1 戸）

1月号 広報つるい No.581 鶴居村

■発行・編集／鶴居村役場振興課企画係
〒085-1203 阿寒郡鶴居村鶴居西1丁目1番地 ☎0154-64-2112/Fax64-2577
http://www.vill.tsurui.lg.jp/ [eメール] tancho@vill.tsurui.lg.jp
再生紙使用

四季の詩が流れる大地 ～神舞う、ふるさと鶴居村～